

ARAI NEWS

夏はバイク好きにとっては、こたえられないシーズンです。でも、夏には大きな悩みがあります。そうですあの臭い。汗や脂や汚れで目づまりした内装は、ベンチレーション効果も悪くなり、快適性、衛生上からも、いいことはありません。しかも女の子が一番嫌いなのが「不潔な(特に頭の臭い)男の子」というのが、世の流れですから、ライダーの気分はますます悪くなります。そんな悩みを解決したのが、フルフェイスのアストロRや、オープンフェイスのSZに採用された④の新しいシステムです。

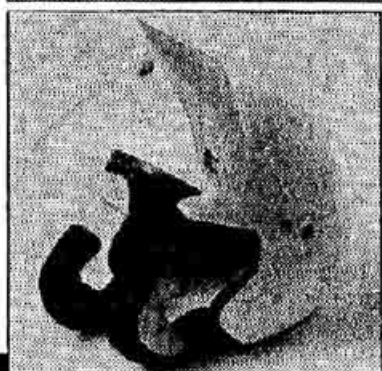


アストロRの頬パッドには、発泡体と一体となったシステムパッドが採用されています。



このシステムパッドの布地は、自動車のシートカバーと同じような方法で取り付けられています。肌に直接あたって、一番汚れの気になる頬部の布地だけを取り外して、他の衣類と同じように洗濯機でも洗えるようにできています。オプションでシステムパッド用布地も用意されているので、スベアーをもてば、一枚を洗濯している時でも、清潔にかぶることが出来ます。

オープンフェイスのSZも、頬と耳の回りを覆うイヤークップが取り外れるようにできています。このイヤークップは、布地だけが外れるようなシステムではありませんが、ベースと布地がしっかり取り付けられているので、そのまま洗濯機で洗うことができます。また、このシステムパッドとイヤークップは、洗濯ができるだけでなく、顔の形状に合わせて、



厚みの違うオプションと交換すれば、きつめにもゆるめにも自分で調整することもできるのです。



それだけではありません。アストロRやSZは、水の溜まりやすい、システムパッドやイヤークップが取り外れるので、ヘルメット全体を水洗いすることも可能になりました。まず、シールドと、システムパッドやイヤークップ、天井についているドレーンキャップを取り外します。次に、タライや大きめの洗面器を用意して、中性洗剤を溶かした水を張り、ヘルメットをつけてもみ洗いをします。十分に汚れがとれた後、真水でゆすぎます。そして、ドレーンキャップを下にして、手でクッション材を押しながら水を絞って、風通しの良い場所に日かげ干して下さい。天気の良い日なら、ほぼ一日で乾いてしまいます。内



装の汚れや臭いは、ガマンしなければならぬことと考えるのはもう過去のことです。これからは、ちょっとした汚れならパッド(布)やカップの部分洗い。全体に臭いや汚れが目立ったら丸洗いといった使い分けができるようになります。



もちろんアストロRやSZはアドシスなので、走行中にシールドが汚れた時にも、取り外して水洗いが楽にでき、照射の強い日中はスモークで、夜間はクリアーに交換することも簡単です。まさに夏に最適なヘルメットです。この夏のツーリングは、スッキリした気分でお出かけてみませんか。

あの「臭い」と「汚れ」からオサラバ 夏を快適に過ごすヘルメット

(株)アライヘルメット
〒330 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です。
製品の事なら、お気軽にご相談ください。
直通 TEL(048)645-3661